



2021年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年8月10日

上場会社名 株式会社ユーザーローカル 上場取引所 東
 コード番号 3984 URL <https://www.userlocal.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 伊藤 将雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 管理部長 (氏名) 岩本 大輔 TEL 03(6435)2167
 定時株主総会開催予定日 2021年9月22日 配当支払開始予定日 2021年9月24日
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月22日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の業績 (2020年7月1日～2021年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	2,088	25.2	854	24.4	850	29.3	615	46.6
2020年6月期	1,667	25.0	687	29.7	658	24.2	419	29.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	39.30	38.29	14.2	17.5	40.9
2020年6月期	27.60	26.62	13.2	18.4	41.2

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	5,277	4,706	89.2	297.81
2020年6月期	4,419	3,938	89.1	253.55

(参考) 自己資本 2021年6月期 4,706百万円 2020年6月期 3,938百万円

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	696	△100	64	4,695
2020年6月期	621	△23	989	4,034

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年6月期	—	0.00	—	5.00	5.00	39	6.4	0.9
2022年6月期 (予想)	—	0.00	—	3.00	3.00		7.0	

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。なお、2020年6月期および2021年6月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2022年6月期(予想)については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 2022年6月期の業績予想 (2021年7月1日～2022年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,504	20.0	984	15.2	984	15.7	679	10.4	42.99

(注) 1. 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略してありま

す。詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年6月期	15,885,600株	2020年6月期	15,652,200株
2021年6月期	83,584株	2020年6月期	119,964株
2021年6月期	15,660,754株	2020年6月期	15,213,328株

（注）当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手について）

当社は、2021年8月10日（火）に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会をオンラインにて開催する予定です。この説明会の資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の経営成績

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響を受け、国内外において依然として先行きは不透明な状況にあります。その一方で、業務効率化等のための「デジタルトランスフォーメーション (DX)」の推進が社会的に強く意識されており、ビッグデータやAIの活用拡大とともに、当社の提供するサービスへのニーズや関心が高まっていくものと認識しております。

このような状況のもと、当社のコアプロダクトであるマーケティング支援サービス「User Insight」、 「Social Insight」、人工知能を活用した顧客サポート業務の自動化サービス「Support Chatbot」の品質向上及び販売促進に注力してまいりました。

研究開発活動においては、ビッグデータ分析や人工知能の技術を用いてあらゆる課題を解決するため、主に①自社AIアルゴリズム拡充、②既存サービスへのAIアルゴリズム実装、③AIサービスの新規開発に重点的に取り組んでまいりました。特にAIサービスの新規開発では、新型コロナウイルスの感染拡大により顕在化した課題の解決に向けた商品開発も積極的に進めてまいりました。安定的な基幹システムの構築やデータサイエンティストの育成にも引き続き注力し、サービス品質のさらなる向上を図っております。

また、営業活動においては、サービスの販売を行う人員を増員するとともに、営業管理体制やカスタマーサクセス体制の強化を行うことにより、事業拡大に向けた新規取引先の開拓等の販売促進活動に努めてまいりました。

以上の取り組みの結果、当事業年度の経営成績は、売上高2,088,190千円（前期比25.2%増）、営業利益854,751千円（前期比24.4%増）、経常利益850,689千円（前期比29.3%増）、当期純利益615,465千円（前期比46.6%増）となりました。

なお、当社はデータクラウド事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当事業年度末の資産につきましては、前事業年度末に比べて857,989千円増加し、5,277,278千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加(前事業年度末比661,629千円の増加)、前払費用の増加(前事業年度末比26,213千円の増加)、差入保証金の増加(前事業年度末比73,565千円の増加)、長期前払費用の増加(前事業年度末比26,962千円の増加)によるものであります。

(負債)

当事業年度末の負債につきましては、前事業年度末に比べて90,133千円増加し、571,258千円となりました。これは主に、未払金の増加(前事業年度末比44,151千円の増加)、前受金の増加(前事業年度末比72,066千円の増加)、未払法人税等の減少(前事業年度末比28,926千円の減少)によるものであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産につきましては、前事業年度末に比べて767,856千円増加し、4,706,020千円となりました。これは主に、資本金の増加(前事業年度末比32,565千円の増加)、資本剰余金の増加(前事業年度末比64,917千円の増加)、利益剰余金の増加(前事業年度末比615,465千円の増加)、自己株式の減少(前事業年度末比54,908千円の減少)によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末と比較し661,629千円増加し、4,695,872千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは696,732千円の収入（前年同期は621,629千円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純利益850,689千円の計上、減価償却費26,298千円の計上、売上債権の増加22,497千円、前受金の増加72,066千円、未払金の増加17,932千円、法人税等の支払いによる支出267,472千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは100,094千円の支出（前年同期は23,064千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出19,992千円、差入保証金の差入による支出75,465千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、64,990千円の収入（前年同期は989,486千円の収入）となりました。これは、新株予約権の行使による株式の発行による収入65,130千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を受け、日本の経済は依然として先行き不透明な状況となっております。現時点における当社の事業活動への影響は限定的ですが、今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済活動への影響を注視するとともに、経営環境の変化に対応できる体制の構築を図ってまいります。

また、当社コアプロダクトである「User Insight」、「Social Insight」、働き方改革を推進するソリューションである「Support Chatbot」の機能強化及び、ディープラーニングを活用した人工知能ソリューションの開発を目的として、ビッグデータを処理する基幹システムの拡張・強化、アルゴリズムの開発・実装、ビッグデータを解析するデータサイエンティストの教育・育成に注力し、パフォーマンスのさらなる向上に努めてまいります。

今後の見通しにつきましては、新製品の開発や新市場開拓等の先行投資を積極的に実施していく予定であります。このため、2022年6月期の業績見通しは、売上高2,504百万円、営業利益984百万円、経常利益984百万円、当期純利益679百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、株主構成及び国内の同業他社の動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,034,243	4,695,872
売掛金	106,592	129,090
前払費用	71,556	97,770
未収入金	—	17,037
その他	—	55
貸倒引当金	△803	△452
流動資産合計	4,211,589	4,939,373
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	20,968	35,893
減価償却累計額	△14,822	△12,639
建物附属設備(純額)	6,146	23,253
工具、器具及び備品	175,517	195,804
減価償却累計額	△140,391	△158,636
工具、器具及び備品(純額)	35,126	37,168
有形固定資産合計	41,272	60,422
投資その他の資産		
差入保証金	28,967	102,533
保険積立金	40,284	44,920
繰延税金資産	36,549	42,441
長期前払費用	60,625	87,588
投資その他の資産合計	166,427	277,483
固定資産合計	207,699	337,905
資産合計	4,419,289	5,277,278

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	69,878	114,030
未払法人税等	173,437	144,511
前受金	173,036	245,102
預り金	9,487	10,760
未払消費税等	46,577	48,088
その他	8,707	8,765
流動負債合計	481,125	571,258
負債合計	481,125	571,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,132,997	1,165,562
資本剰余金		
資本準備金	1,117,997	1,150,562
その他資本剰余金	3,906	36,259
資本剰余金合計	1,121,904	1,186,821
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,853,197	2,468,663
利益剰余金合計	1,853,197	2,468,663
自己株式	△169,935	△115,026
株主資本合計	3,938,164	4,706,020
純資産合計	3,938,164	4,706,020
負債純資産合計	4,419,289	5,277,278

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	1,667,483	2,088,190
売上原価	153,445	195,603
売上総利益	1,514,037	1,892,586
販売費及び一般管理費	826,818	1,037,835
営業利益	687,219	854,751
営業外収益		
受取利息	115	51
営業外収益合計	115	51
営業外費用		
株式交付費	10,567	—
株式公開費用	18,634	—
その他	—	4,113
営業外費用合計	29,201	4,113
経常利益	658,133	850,689
税引前当期純利益	658,133	850,689
法人税、住民税及び事業税	250,952	241,115
法人税等調整額	△12,690	△5,891
法人税等合計	238,261	235,224
当期純利益	419,871	615,465

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)		当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		55,216	36.0	83,161	42.5
II 経費	※	98,229	64.0	112,441	57.5
当期売上原価		153,445	100.0	195,603	100.0

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算であります。

(注) ※主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
減価償却費 (千円)	25,677	22,140
消耗品費 (千円)	20,035	28,007
賃借料 (千円)	21,895	25,808

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	578,469	563,469	—	563,469	1,433,326	1,433,326	△150,112	2,425,153	2,425,153
当期変動額									
新株の発行	554,527	554,527		554,527				1,109,055	1,109,055
当期純利益					419,871	419,871		419,871	419,871
自己株式の取得							△90,367	△90,367	△90,367
自己株式の処分			3,906	3,906			70,544	74,451	74,451
当期変動額合計	554,527	554,527	3,906	558,434	419,871	419,871	△19,822	1,513,010	1,513,010
当期末残高	1,132,997	1,117,997	3,906	1,121,904	1,853,197	1,853,197	△169,935	3,938,164	3,938,164

当事業年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1,132,997	1,117,997	3,906	1,121,904	1,853,197	1,853,197	△169,935	3,938,164	3,938,164
当期変動額									
新株の発行	32,565	32,565		32,565				65,130	65,130
当期純利益					615,465	615,465		615,465	615,465
自己株式の取得							△139	△139	△139
自己株式の処分			32,352	32,352			55,047	87,400	87,400
当期変動額合計	32,565	32,565	32,352	64,917	615,465	615,465	54,908	767,856	767,856
当期末残高	1,165,562	1,150,562	36,259	1,186,821	2,468,663	2,468,663	△115,026	4,706,020	4,706,020

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	658,133	850,689
減価償却費	29,734	26,298
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	575	△350
受取利息	△115	△51
売上債権の増減額 (△は増加)	△22,136	△22,497
前受金の増減額 (△は減少)	43,660	72,066
未払金の増減額 (△は減少)	34,833	17,932
未払消費税等の増減額 (△は減少)	22,487	1,511
株式交付費	10,567	—
株式公開費用	18,634	—
その他	22,655	18,555
小計	819,030	964,152
利息の受取額	115	51
法人税等の支払額	△197,516	△267,472
営業活動によるキャッシュ・フロー	621,629	696,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,428	△19,992
保険積立金の積立による支出	△4,636	△4,636
差入保証金の差入による支出	—	△75,465
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,064	△100,094
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	38,377	65,130
株式の発行による収入	1,060,111	—
自己株式の取得による支出	△90,367	△139
株式公開費用の支出	△18,634	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	989,486	64,990
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,588,051	661,629
現金及び現金同等物の期首残高	2,446,192	4,034,243
現金及び現金同等物の期末残高	4,034,243	4,695,872

- (5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

当社は、データクラウド事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

当社は、データクラウド事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

当事業年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	253.55円	297.81円
1株当たり当期純利益金額	27.60円	39.30円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	26.62円	38.29円

(注) 1. 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」を算定しております。

2. 「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	419,871	615,465
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	419,871	615,465
普通株式の期中平均株式数(株)	15,213,328	15,660,754
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	560,416	414,172
(うち新株予約権(株))	(560,416)	(414,172)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

(株式分割)

2021年5月13日開催の取締役会決議に基づき、2021年7月1日付で株式分割を行っております。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

1. 株式分割の目的

投資家の皆様にとって、より投資しやすい環境を整えるため、株式分割を行い投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を図ることを目的とするものであります。

2. 株式分割の概要

(1) 株式分割の方法

2021年6月30日(水曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

①株式分割前の発行済株式総数	7,942,800株
②今回の分割により増加する株式数	7,942,800株
③株式分割後の発行済株式総数	15,885,600株
④株式分割後の発行可能株式総数	26,000,000株

3. 日程

- (1) 基準日公告日 2021年6月15日(火曜日)
- (2) 基準日 2021年6月30日(水曜日)
- (3) 効力発生日 2021年7月1日(木曜日)

4. 資本金の額の変更

今回の株式分割に際しまして、資本金の額の変更はありません。

5. 新株予約権の行使価格の調整

2021年7月1日以降に行使する新株予約権の行使価格を以下のとおり調整いたします。

名称	調整前行使価格	調整後行使価格
第3回新株予約権	525円	263円
第4回新株予約権	525円	263円
第5回新株予約権	650円	325円